E766Z145H22

MITSUBISHI

三菱蛍光灯器具 (高調波ガイドライン適合品)

蛍光灯インバータペンダント

形名 72W **XP0363KE　XP0363TE　XP0374E　XP0378E**
XPA0378EDX

取扱説明書

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきまして、ありがとうございました。

○器具の特長
1.約5万Hzもの高周波の電子点灯でランプのチラツキが感じられません。
2.電子点灯ですので約1秒で即時点灯します。
3.周波数50、60Hzの関係なく全国どこでも使用できます。

施工者さまへ
○施工の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、⚠警告 ⚠注意の表示で区分して、説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

⚠警告
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

■施工は電気設備の技術基準・内線規定に従う

⚠注意
誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

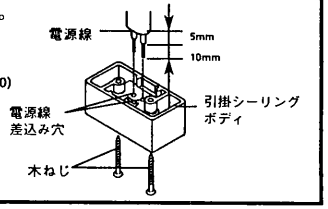
■次のような場所には取付けない

- ・引火する危険のある場所　可燃性スプレーを吹き掛けない　火災の原因
- ・傾斜天井　落下・火災の原因
- ・高温(40°C以上)の場所　落下・感電・火災の原因
- ・強い振動・衝撃のある場所　器具破損により落下の原因
- ・薄い板部分・強度的に不十分な天井　落下の原因
- ・配線器具に欠け、割れ、木ねじのゆるみがある場所　火災・落下の原因

■電源アダプターから直接ペンダントを吊り下げない
落下の原因

電気工事
⚠警告 電源を切ってください。感電の原因になります。

※天井に配線器具が付いていない場合は、電気設備の技術基準・内線規定に従い取付ける。
電気工事には電気工事士の資格が必要です。
引掛シーリングボディの電源線差込み穴に電源線を確実に差し込む。(適合電線は単線の∅1.6、∅2.0)
付属の木ねじ2本で引掛シーリングボディをしっかり天井に取付ける。



⚠警告
速結式の電源接続は、指定太さの電源線を指定長さに被覆を剥がし奥まで差込む。
差込み不十分は接触不良により感電・火災の原因

故障かな?と思ったら

■ランプが点灯しない	1.引掛シーリングの接続をたしかめる 2.ランプは確実に接続されているか 3.新しいランプに交換してみる	■豆球が点灯しない	1.豆球の接続のゆるみはないか? 2.新しいランプに交換してみる
		■点滅を繰り返す ■ランプの口金両わき部が極端に黒ずむ	ランプの寿命です 新しいランプに交換してください

仕様

	定格電圧	入力電流	消費電力	ランプ電力	適合ランプ	適合豆球	点灯順序
72W	100V	0.76A	75W	68W	FCL32/30x1 FCL40/38x1	5W	全灯→段調光→豆球→消灯

アフターサービス

修理・取扱・お手入れなどのご相談は、まず、「お買上げの販売店」へお問合わせください。

三菱電機お客さま相談窓口

転居や贈答品などでお困りの場合は、お近くの三菱電機お客さま相談窓口へお問合わせください。

北海道 本部 ☎(011)893-1313
東　北 本部 ☎(022)231-8282
首都圏 本部 ☎(03)3414-9655
中　部 本部 ☎(052)972-7222
北　陸 支部 ☎(076)252-1356
関　西 本部 ☎(06)451-3611
中　国 本部 ☎(082)278-1322
四　国 支部 ☎(087)879-1190
九　州 本部 ☎(092)571-2211

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
神奈川県鎌倉市大船5-1-1
☎0467-41-2726(住宅照明営業課)

お客さまへ
○ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
○お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、⚠警告 ⚠注意 の表示で区分して、説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

⚠警告
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

■異常時は電源スイッチを切る
煙がでたり、変な臭いがしたらすぐスイッチを切る
火災・感電の原因

■分解・改造はしない
火災・感電の原因

■金属やごみを差し込まない
器具のすきまやソケット部にヘアピンや針金・可燃物などを差し込まない
火災・感電の原因

■布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせない
火災の原因

⚠注意
誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■電気工事はしない
有資格者に取付けを依頼
感電の原因

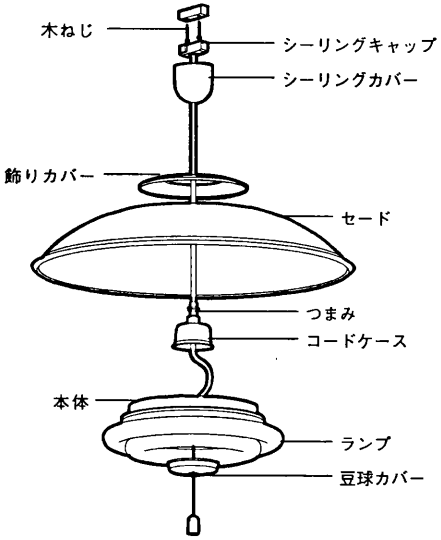
■スイッチ引きひもを急激に強く引いたり、斜めに引かない
破損してけが、落下の原因

取付けの前に

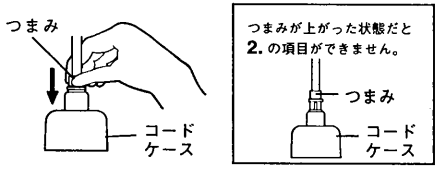
下図のような配線器具がついていない場合は電気工事が必要です。「電気工事」をお読みください。
電気工事には電気工事士の資格が必要です。

各部のなまえと取付けかた

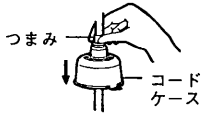
セードの形状は器具によって異なります。



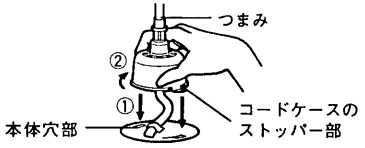
1. つまみを矢印方向に押し、コードケース内に押し込む。



2. つまみを持ち、コードケースごと矢印方向にずらす。

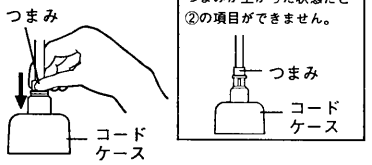


3. ①コードケースのストッパー部を本体穴部に入れる。
②コードケースをカチッというまでまわす。

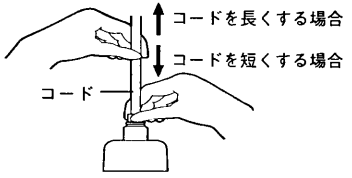


4. 器具の高さを調節する。

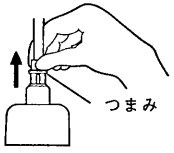
① つまみを矢印方向に押し、コードケース内に押し込む。



② ●コードを長くする場合
矢印方向にコードを引き出す。
●コードを短くする場合
矢印方向に コードを押し込む。



③ つまみを矢印方向に引き上げ固定する。

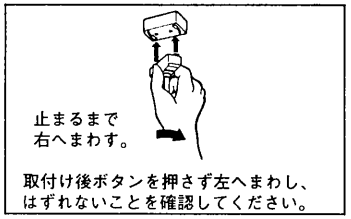


5. 本体にセードをのせる。

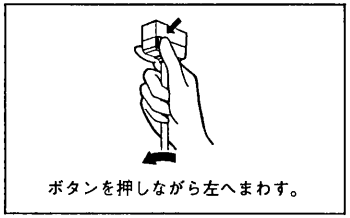
6. 飾りカバーをセードにのせる。

7. 引掛シーリングボディに引掛シーリングキャップを取付ける。

＜シーリングキャップの 取付けかた＞



＜シーリングキャップの 取りはずしかた＞

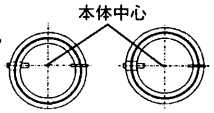


8. 天井面へシーリングカバーを押し上げる。

(注) 天井に器具を取付けたあと器具高さの調節が必要な場合は、器具を取りはずしてから**4.** の操作をおこなってください。

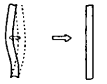
器具の傾きの調節のしかた

1. ランプを本体中心に合わせる。



2. コードの長さ調節つまみを調節する。
コード長さを調節したあと、つまみのつばを強く引き出して本体に水平にする。

3. コードのくせを修正する。
コードの曲りにくせがある場合は、逆方向に曲げくせを直す。



ランプ交換のしかた

⚠警告 電源を切ってください。感電の原因になります。

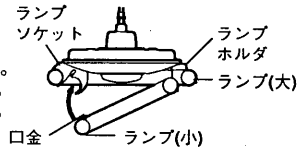
●蛍光ランプ

取り付けかた

蛍光ランプ(大)→(小)の順に取付ける。
①ランプホルダにランプを取付ける。
②ランプソケットに口金を差し込む。

取りはずしかた

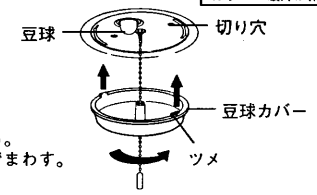
蛍光ランプ(小)→(大)の順に取りはずす。
①口金をランプソケットから抜く。
②ランプホルダからランプをはずす。



⚠注意
- 器具の指定表示W(ワット)数のランプ以外は使わない
過熱して火災の原因
- ランプのガラス、口金部分を強くねじらない
ガラスの破損によりけがの原因
- 点灯中及び消灯直後のランプには触らない
高温のためやけどの原因
- 使用済みランプは不用意に割らない
ガラスの破片が飛散してけがの原因

●豆球

豆球カバーを左にまわしてはずし、豆球を交換する。
豆球カバーのツメを切り穴に入れ、右へ止まるまでまわす。



お手入れのしかた

⚠警告 電源を切ってください。感電の原因になります。

器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。
安全にご使用頂くために半年に一回の保守·点検をおこなってください。

⚠警告
器具ランプを水洗いしない
火災·感電の原因